

受講者募集

職場で力を発揮するスキルとマインドを身に付ける
女性のための

リーダーシッププログラム

市内事業所の女性管理職・管理職候補を対象に女性のためのリーダーシッププログラムの受講者を募集します。

▼対象者 本市在住または市内事業所に勤務する女性

▼場所 市役所本庁舎3階庁議室

▼参加費 無料

▼定員 20人程度

▼申込み 9月20日(金)までにメールまたは二次元コードから申込み

※希望者を対象に個別キャリア相談を実施予定



▲申込フォーム

《問合せ》多様性推進・ジェンダーギャップ対策課

☎21-90004

メール: w-innv@city.toyooka.lg.jp



▲詳細はこちら

【第1回】

日時

9月27日(金)

午後1時30分～4時30分

内容

- ・ロジカルシンキングを学び、自信を身に付ける。
- ・職場のコミュニケーションを活性化するための知識を学ぶ。
- ・リーダーシップを発揮するためのスキルを身に付ける。

講師

人と仕事の研究者

大嶋寧子さん



【第2回】

日時

10月18日(金)

午後1時30分～4時30分

内容

- ・「見えない壁」を越えるための講演と市内事業所で活躍中の女性リーダーによるパネルディスカッション。
- ・ワークショップを通じて経営・組織に向けて提言。

講師

東京大学多様性包摂共創センターDEI共創推進戦略

室准教授 中野円佳さん



とよおか

生きもの歳時記

〜ヒガンバナ〜

九月

豊岡の自然を身近に感じる季節の言葉を紹介しします。

ヒガンバナが美しく咲く季節になりました。

鮮やかに咲く秋の風物詩

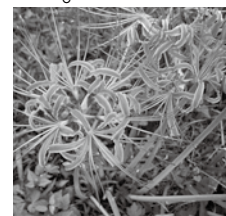
漢字で書くと彼岸花。名前のとおり秋の彼岸を中心に咲きます。花期に葉はなく、地面から伸びた花茎の先に鮮やかな赤い花を咲かせる、最も人目につく植物の一つです。ヒガンバナは人里に近い田畑の縁やあぜ、堤防、墓地、寺院などでよく見られますが、草全体にある有毒成分を利用するために、かつて人が植えたものです。

ヒガンバナの役割

田畑にはモグラやネズミ、虫がやってきます。毒がそれらを防ぎ、草も生えにくくなります。

さらに裏の目的もあったと言います。毒がある球根は、何度水にさらすと毒が抜けて食べられるようになります。

美味しくありませんが、飢饉のときに命をつなぐことができます。非常時以外は食べてしまわないように、わざと「死人花」「持ち帰ると火事になる」など不吉なイメージをつけたいという説もあります。



咲きそろう姿は見もの

最近では、咲きそろうた景観をめぐるため、積極的に植えて育てているところがあります。埼玉県日高市の中着田は全国的に有名です。豊岡でも小規模ですが、植えたような場所が散見されます。豊岡で最も見応えがある場所は、円山川の堤防です。立野大橋・円山大橋間の右岸堤防(約1km)を花が埋め尽くします。

堤防の管理をしている豊岡河川国道事務所が市民の要望を受けて、草刈のタイミングをヒガンバナの開花と成長に合わせて変更された成果です。

(写真・文 NPO法人コウノトリ市民研究所 菅村定昌)

※氏名に誤りがありました。正しくは(写真・文 NPO法人コウノトリ市民研究所 菅村定昌)です。

地域おこし協力隊紹介 ～私と活動と、時々、暮し～

都市部から地方への移住を促進する国の制度「地域おこし協力隊」。個性溢れる隊員自らが活動を紹介するシリーズ！

《問合せ》地域づくり課 ☎21-9096

vol.40

地域と豊岡演劇祭をつなぐコーディネーター

佐藤 令奈

広島県福山市出身。
東京外国語大学でフィリピン語、文化人類学、教育を学ぶ。都内で人事システムの仕事をしながらユースワークに携わり、2023年6月から豊岡演劇祭メンバーとして活動中。

豊岡演劇祭フリンジ・公式インスタグラム ▶ [TOYOOKA_TF_FRINGE](#)



多様な表現との出会い

学生時代はフィリピン語と教育を学び、フィリピンや日本の教育支援に関わりました。さまざまな現場に入るうちに、若者が自分の未来を選ぶサポートをするキャリア教育に興味を持ち、ユースワーク（学校外教育の現場などに携わるようになりまし。さまざまな背景を持つユース世代と接する中で、彼らが想いを表現する方法も多様なことに気付き、その多様な表現を受け取る自分の幅を広げたいと思うようになりまし。漠然と模索していたことが

豊岡での活動

豊岡では、地域と演劇祭をつなぐコーディネーターをしながら、ユース世代の表現活動をサポートしています。最近では、高校生と俳優がコラボして演劇作品を作る活動や、各地域で

親しまれてきた文化活動を持ち寄ってシェアする場づくりに携わりました。今まで交わることのなかった線が出会って、素敵な化学反応が生まれていました。

豊岡演劇祭2024がはじまります

はじまります

豊岡演劇祭の魅力は、想像もできなかった出会いにワクワクできることだと思っています。担当するフリンジプログラムでは、豊岡の希少な復興建築やレトロで趣のある会場が、新たな舞台として加わります。海外からのアーティストも、今年から初めてフリンジ（全国・海外に向けた公募による）プログラムに参加します。近くにあるけれど訪れる機会がなかった場所や予想もしなかった表現との出会い、普段とは違う豊岡での体験を、ぜひ楽しんでください。



文化活動を持ち寄ってシェアする「持ち寄り文化の会」

市長とおしゃべり！

「出張市長室」はじめます

市民と目指すまちの姿を共有し「主人公は市民」の市政を一層推進することを目的に、市長が各振興局または団体などの活動場所に出向き、地域の率直な声に耳を傾け、テーマを設けず自由に語らいます。

《問合せ》秘書広報課 ☎21-9035

▼開設時間

午後1時～5時

▼対象

市内で活動する団体・グループ（共通の話題や認識を持った個人の集まりも含む）

※営利目的および宗教・思想・政治活動などの目的で開催しようとする団体は除く。

▼参加人数

1団体・グループ当たり3～10人程度

▼形式

・テーマは設けません。

・1回当たり1時間30分以内

・話題に関係する場所の現地視察

▼申込方法

懇談希望日の10日前までに申込書を

秘書広報課へ提出

（希望者が複数の場合は先着順）

開設日	地域	場所
10月4日(金)	城崎	城崎振興局または団体などの活動場所
10月8日(火)	日高	日高振興局または団体などの活動場所
10月11日(金)	竹野	竹野振興局または団体などの活動場所
10月23日(水)	但東	但東振興局または団体などの活動場所
11月21日(木)	豊岡	本庁または団体などの活動場所
11月22日(金)	出石	出石振興局または団体などの活動場所



▲詳細はこちら